

おしえて!

地球温暖化 と プラスチック

プラスチック製品は、製造過程で温室効果ガスを排出することから、地球温暖化を進める一因と考えられています。さらに、レジ袋などのプラスチック製品がポイ捨てや不法投棄など、回収されずに川や海へ流れ込み、大量の「プラスチックごみ」となって、地球規模で拡散しながら漂流し、海洋汚染を引き起こすとともに、生態系に悪影響を与えています。



市では市民団体などと連携した海岸線の美化活動を実施しているほか、町内会をはじめ、企業や団体など多くの方々の参加を得て全市クリーン活動を実施しており、散乱ごみの回収を通じて、川や海へ流出するごみの発生を抑制する取り組みも行っています。

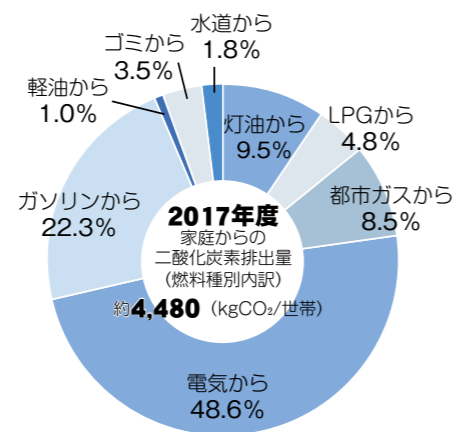


地球温暖化を食い止めるため、また、美しい自然環境を守るため、マイバッグやマイボトルを持参するなど、日々の暮らしの中でプラスチックの使用を減らすために何ができるかを考えてみましょう。



考えよう、地球温暖化のこと。

6月は「環境月間」



出典：温室効果ガスイベントリオフィス

などの温室効果ガスが一因と考えられています。左の図は家庭からの二酸化炭素排出量を示しており、最も発生量が多いものは、照明や家電製品で使う「電気から」で、全体の約半分を占め、次に「ガソリンから」、風呂や暖房で使う「灯油から」、「都市ガスから」の発生が続いています。

6月は「環境月間」、6月5日は「環境の日」として、全国で取り組みが行われています。環境を考えるこの機会に、地球温暖化と私たちの暮らしの関係について考えてみませんか。

▼問合せ：環境保全課（☎025・526・3496）

ごみの分別やリサイクルについて
生活環境課（☎025・526・5111、内線102011227）

地球温暖化の身近な影響

市内では、昨年8月に40度を超える猛暑日が発生し、10月には超大型の台風19号の襲来により、当市を含め各地に大きな被害がありました。さらに、今冬の極端な暖冬少雪などこれまで経験したことのないような異常気象が増えています。

異常気象などの現象は、地球温暖化の進行により、リスクが高まる可能性があると考えられています。今後は異常気象の頻度が増加し、その規模が大きくなるとの研究結果もあります。

このように、地球温暖化は私たちにとって身近な問題であり、私たちの生活にも影響が出始めています。

二酸化炭素の排出量が多いのは？

地球温暖化の原因は、二酸化炭素

おしえて!

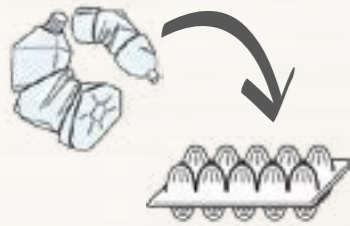
資源物の の リサイクル

資源物は正しく分別しよう

回収した資源物は、リサイクル事業者により再資源化しています。限りある資源を有効活用するため、正しい分別にご協力ください。

再資源化の例

- ペットボトル
→卵パック、衣類など



- 容器包装プラスチック製
→再生樹脂、プラスチック製品など
- 容器包装紙製
→段ボール原紙・板紙など

「ごみ分別辞典」を活用しよう

市では、ごみ分別区分を検索できる、ごみ分別辞典 (<https://www.gomisaku.jp/0152>) を導入しています。

スマートフォンやパソコンで調べたい品目を入力して、ごみの分別区分などを検索することができます。



チャットで分別の質問ができるよ!



環境と家計にもやさしい行動を!

その1: マイバッグを利用しよう



年間200回の買い物でレジ袋1枚5円と仮定すると…
年間1,000円お得!

7月1日から全国でレジ袋の有料化がスタートします!

この取り組みは、レジ袋の有料化を通じ、マイバッグの持参など、消費者のライフスタイルの変革を促すことが目的です。不要なレジ袋の辞退は、海洋プラスチックの削減やレジ袋の製造・廃棄時の二酸化炭素削減に向けた第一歩にもなります。

買い物にはマイバッグを持参し、不要なレジ袋は辞退しましょう。

その2: そのごみ「燃やせないごみ」で出していないですか?



金属を含まないプラスチック製品やゴム製品は、平成30年4月から「燃やせるごみ」に変更になっています。

(例) 長靴、バケツ、スポンジ、CD、スリッパ、プラスチック製ハンガー

誤って「燃やせないごみ」で出した場合
指定袋45ℓを10枚使用したとすると…

ごみ処理手数料 540円

正しく「燃やせるごみ」で出した場合
指定袋45ℓを10枚使用したとすると…

ごみ処理手数料 495円

正しく出せば45円違います

できることから
コツコツ!

私たちにできる地球温暖化対策

二酸化炭素の排出量を減らすためには、日々の生活の中での取り組みが大切です。また、ごみの減量やリサイクルに取り組むことで、二酸化炭素の削減や限りある天然資源の消費抑制につながり、環境への負荷が軽減されます。自分にできることから始めてみましょう。

エアコンの使い方を工夫しよう!

- 温度設定を控えめにし、扇風機を併用する。
- レースのカーテンやすだれなどで日差しをカット。

節水で省エネを!

- シャワーを使う時間を短くする。
- 食器を洗う時の温度は低めに設定する。
- 洗濯は少なすぎず、詰め込みすぎず。

家電はこまめに電源オフ!

- 部屋を出るときは、明かりやテレビをつければなしにしない。
- 長時間使わない家電はコンセントを抜く。

エコドライブを実践しよう!

- 発進時のアクセルはゆっくり踏む。
- 無駄なアイドリングはやめる。
- 車間距離をあけて、加速・減速の少ない運転をする。

3 R (Reduce・Reuse・Recycle) に取り組もう!

1 Reduce: ごみの発生抑制

- 買い物にはマイバックを持参し、レジ袋は断る
- 捨てられてしまう食品を減らすため、ばら売りや量り売りなどを利用し、必要な分だけ購入する
- 容器包装のごみを減らすため、簡易包装商品を選ぶ

2 Reuse: 再使用

- 飲料の容器は、繰り返し使えるリターナブル容器(一升びんやビールびん)を選び、シャンプーや洗剤は詰め替え容器に入った商品を選ぶ
- リサイクルショップやフリーマーケットなどを活用し、不用になった日用品などを再利用する

3 Recycle: 再資源化

- 新しい製品に生まれ変わることができる、缶やびん、新聞紙、雑誌類などの資源物を正しく分別する。



市では夏季の軽装運動を10月31日(土)まで実施します

地球温暖化対策の一環である「クールビズ」の取り組みとして、市の施設では、冷房時の室温28℃を目安として、職員がノーネクタイや半袖シャツなどの軽装で業務を行っています。

皆さんの家庭や職場でも、服装の調整やグリーンカーテンの取り組みにより、エアコンの温度設定を控えめにするなど、環境にやさしい工夫をしてみましょう。